

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和5年度事業点検・評価調書

4-Ⅱ-9

4-Ⅱ-9

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ガイド窓口の設定
節	Ⅱ. ガイダンス機能・ガイド体制の充実	事業主体	佐渡観光交流機構
事業(施策)名	9 ガイド窓口の設定	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市農業政策課、佐渡市観光振興課、佐渡市社会教育課、佐渡を世界遺産にする会
事業実施期間	H28～R5		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ガイド窓口の設定により、利用者の利便性向上を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予約受入窓口とガイド運営体制を整備する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各地区のふれあいガイドの人数を2倍に増員する。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ ガイド手配予約の構築(オンラインでの予約システムの構築)をした。 ○ ガイド研修会の実施 ○ 世界文化遺産登録を見据えたEラーニングコンテンツライブラリ造成。 		
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 現存のガイド情報の整理 ● 繁忙期の案内所待機態勢の整備・調整 ● ガイドの新規募集 ● 研修の実施 <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 現存のガイド情報を整理した ● 繁忙期の間、相川及び両津案内所にふれあいガイドを常駐させ、空き時間で地域を知ることができるよう調整を行って、島外からの来訪者の利便性の向上を図った。 ● ガイドの新規募集を行ったが、応募がなかった ● 両津ふれあいガイドの島外研修(金沢市・11月、3名参加)を行った 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新規ガイドの応募がなく、今後、既存ガイドでの事業実施が年齢的にも難しくなってくる。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ・ガイド新規募集・研修実施 ・繁忙期案内所待機態勢の構築 ・スルーガイド養成 ・英語対応案内 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR5末の達成度】 ◇ オンラインからの予約実績も出始めている。また、研修も実施できたことからBとする。</p> <p>[A (B) C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。